



2018年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2017年8月3日

上場会社名 株式会社 千葉銀行 上場取引所 東
 コード番号 8331 URL http://www.chibabank.co.jp/
 代表者 (役職名)取締役頭取 (氏名)佐久間 英利
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員経営企画部長 (氏名)篠崎 忠義 (TEL)043-245-1111
 四半期報告書提出予定日 2017年8月10日 特定取引勘定設置の有無 有
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2018年3月期第1四半期の連結業績 (2017年4月1日～2017年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第1四半期	61,049	△1.5	24,282	△8.6	17,032	△7.7
2017年3月期第1四半期	62,025	2.6	26,582	1.7	18,464	4.2

(注) 包括利益 2018年3月期第1四半期 25,845 百万円 (125.4%) 2017年3月期第1四半期 11,462 百万円 (△54.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第1四半期	21.35	21.32
2017年3月期第1四半期	22.63	22.61

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年3月期第1四半期	14,033,922	920,443	6.5
2017年3月期	14,095,743	900,550	6.3

(参考) 自己資本 2018年3月期第1四半期 919,980 百万円 2017年3月期 900,127 百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
2018年3月期	—	—	—	—	—
2018年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2018年3月期の連結業績予想 (2017年4月1日～2018年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	44,000	0.5	30,500	1.2	38.23
通期	78,000	0.5	53,000	0.5	66.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2018年3月期1Q	875,521,087株	2017年3月期	875,521,087株
2018年3月期1Q	77,771,650株	2017年3月期	77,761,158株
2018年3月期1Q	797,753,466株	2017年3月期1Q	815,681,432株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7
2018年3月期第1四半期決算 説明資料	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、貸倒引当金戻入益などその他経常収益の減少を主因に、前年同期比9億75百万円減少し610億49百万円となりました。経常費用は、譲渡性預金利息など資金調達費用の増加を主因に、前年同期比13億24百万円増加し367億67百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前年同期比23億円減少の242億82百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比14億32百万円減少し170億32百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

主要勘定の動きは、次のとおりとなりました。

預金は、さまざまな金融商品・サービスを品揃えし、給与振込や年金受取口座など家計のメインバンクとしてご利用いただくことを目指して活動してまいりましたことにより、当第1四半期連結会計期間末残高は前年度末比953億円増加し11兆6,459億円となりました。

貸出金は、法人・個人ともにお客さまのお借入のニーズに積極的にお応えしてまいりましたことにより、当第1四半期連結会計期間末残高は前年度末比1,494億円増加し9兆4,182億円となりました。また、有価証券の当第1四半期連結会計期間末残高は、前年度末比611億円減少し2兆3,203億円となりました。

これらの結果、総資産の当第1四半期連結会計期間末残高は、前年度末比618億円減少し14兆339億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する説明

2017年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

※なお、上記の業績予想は、現在当行が入手可能な情報及び現時点での判断、評価、事実認識に基づいた仮定を前提としております。実際の業績は、今後想定されるさまざまな要因（国内外の経済、金利・株式市場等の状況変化）によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年6月30日)
資産の部		
現金預け金	1,806,514	1,661,648
コールローン及び買入手形	154,078	59,423
買現先勘定	14,999	14,999
債券貸借取引支払保証金	-	19,460
買入金銭債権	21,626	21,701
特定取引資産	129,820	144,164
金銭の信託	28,140	28,965
有価証券	2,381,490	2,320,356
貸出金	9,268,854	9,418,254
外国為替	4,563	2,992
その他資産	144,579	193,513
有形固定資産	101,185	100,560
無形固定資産	10,942	11,137
繰延税金資産	5,326	5,097
支払承諾見返	56,172	61,986
貸倒引当金	△32,551	△30,341
資産の部合計	14,095,743	14,033,922
負債の部		
預金	11,550,592	11,645,928
譲渡性預金	434,192	490,821
コールマネー及び売渡手形	250,000	50,000
債券貸借取引受入担保金	318,992	241,190
特定取引負債	16,474	25,666
借入金	279,442	298,225
外国為替	692	566
社債	117,267	117,157
信託勘定借	62	98
その他負債	108,149	114,030
退職給付に係る負債	22,838	22,396
役員退職慰労引当金	169	96
睡眠預金払戻損失引当金	2,920	2,743
ポイント引当金	506	495
特別法上の引当金	22	19
繰延税金負債	25,765	31,124
再評価に係る繰延税金負債	10,930	10,930
支払承諾	56,172	61,986
負債の部合計	13,195,193	13,113,478

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年6月30日)
純資産の部		
資本金	145,069	145,069
資本剰余金	122,134	122,134
利益剰余金	566,050	577,099
自己株式	△52,219	△52,227
株主資本合計	781,033	792,075
その他有価証券評価差額金	109,427	118,254
繰延ヘッジ損益	1,510	1,281
土地再評価差額金	10,733	10,733
退職給付に係る調整累計額	△2,577	△2,363
その他の包括利益累計額合計	119,093	127,905
新株予約権	423	462
純資産の部合計	900,550	920,443
負債及び純資産の部合計	14,095,743	14,033,922

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2016年4月1日 至2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)
経常収益	62,025	61,049
資金運用収益	35,055	35,168
(うち貸出金利息)	26,494	26,490
(うち有価証券利息配当金)	7,676	7,506
信託報酬	0	0
役務取引等収益	11,774	12,285
特定取引収益	1,150	1,049
その他業務収益	1,243	1,541
その他経常収益	12,801	11,004
経常費用	35,442	36,767
資金調達費用	3,592	4,641
(うち預金利息)	1,039	1,299
役務取引等費用	4,428	4,360
その他業務費用	87	10
営業経費	22,690	22,489
その他経常費用	4,643	5,266
経常利益	26,582	24,282
特別損失	114	82
固定資産処分損	114	82
税金等調整前四半期純利益	26,468	24,199
法人税、住民税及び事業税	4,877	5,515
法人税等調整額	3,126	1,652
法人税等合計	8,003	7,167
四半期純利益	18,464	17,032
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,464	17,032

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2016年4月1日 至2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)
四半期純利益	18,464	17,032
その他の包括利益	△7,002	8,812
その他有価証券評価差額金	△6,576	8,793
繰延ヘッジ損益	△593	△228
退職給付に係る調整額	206	214
持分法適用会社に対する持分相当額	△39	33
四半期包括利益	11,462	25,845
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,462	25,845

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

当行は、資本効率の向上をつうじて株主の皆さまへの利益還元の充実を図るため、2017年8月3日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

(1) 取得対象株式の種類	当行普通株式
(2) 取得する株式の総数	10,000,000株(上限)
(3) 株式の取得価額の総額	7,000百万円(上限)
(4) 取得期間	2017年8月4日から2017年8月31日まで

2018年3月期第1四半期決算 説明資料

1. 損益の状況(単体・連結)

【単体】業務粗利益は、役務取引等利益の増加を主因に、前年同期比2億円増加の407億円となりました。また、経費が前年同期比2億円減少したことから、業務純益(一般貸引繰入前)は前年同期比4億円増加の199億円となりました。

一方、経常利益は、与信関係費用の戻入額の減少などにより、前年同期比13億円減少の249億円、四半期純利益は前年同期比6億円減少の185億円となりました。

【連結】経常利益は前年同期比23億円減少の242億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比14億円減少の170億円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2018年3月期 第1四半期	2017年3月期 第1四半期	前年同期比	2018年3月期 中間期 (公表値)	(参考) 2017年3月期
業 務 粗 利 益	40,742	40,510	231		144,071
資 金 利 益	33,742	33,978	△235		121,168
役 務 取 引 等 利 益	5,142	4,563	579		19,102
特 定 取 引 利 益	328	817	△489		2,590
そ の 他 業 務 利 益	1,527	1,150	376		1,210
うち国債等債券損益	1,190	649	540		△1,180
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分) (△)	20,756	20,978	△222		83,119
業 務 純 益 (一 般 貸 引 繰 入 前)	19,986	19,532	453		60,952
コ ア 業 務 純 益	18,795	18,882	△86		62,132
一 般 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額 ① (△)	—	—	—		—
業 務 純 益	19,986	19,532	453		60,952
臨 時 損 益	4,914	6,739	△1,824		9,053
うち不良債権処理額②(△)	△1,809	△3,534	1,724		△3,750
うち株式等関係損益	371	△239	611		1,564
経 常 利 益	24,900	26,271	△1,370	41,500	70,005
特 別 損 益	△82	△113	30		△1,000
四 半 期 (中 間 ・ 当 期) 純 利 益	18,506	19,152	△646	30,000	48,619
与 信 関 係 費 用 (① + ②) (△)	△1,809	△3,534	1,724		△3,750

注.コア業務純益＝業務純益(一般貸引繰入前)－国債等債券損益

【連結】

(単位：百万円)

	2018年3月期 第1四半期	2017年3月期 第1四半期	前年同期比	2018年3月期 中間期 (公表値)	(参考) 2017年3月期
経 常 利 益	24,282	26,582	△2,300	44,000	77,604
親会社株主に帰属する 四半期(中間・当期)純利益	17,032	18,464	△1,432	30,500	52,730

2. 貸出金・預金の残高(単体・末残)

○貸出金は、お客様のニーズに積極的にお応えすることにより、前期末比1,522億円増加の9兆4,576億円となりました。預金は、個人預金の増加を主因に、前期末比962億円増加の11兆6,620億円となりました。

○預り資産は、投資信託の残高は2,996億円、個人年金保険等の取扱保険料は90億円となりました。

(単位：億円)

	2017年6月末		2017年3月末	(参考) 2016年6月末
		2017年 3月末比		
貸 出 金	94,576	1,522	93,053	88,796
国内向け貸出	92,652	1,493	91,158	87,168
事業者向け貸出	55,835	922	54,912	51,806
消費者ローン	34,553	343	34,209	32,890
うち住宅ローン	33,111	294	32,817	31,621
公共向け貸出	2,264	227	2,036	2,472
うち中小企業等貸出 (中小企業等貸出比率)	76,522 (82.59%)	897 (△0.36%)	75,625 (82.96%)	71,194 (81.67%)
海外向け貸出	1,923	28	1,894	1,628
預 金	116,620	962	115,657	111,820
国内	112,154	992	111,162	107,672
うち個人	85,637	2,133	83,503	82,285
うち公共	5,349	△1,339	6,688	5,286
海外店等	4,465	△29	4,495	4,147

注：中小企業等貸出比率＝中小企業等貸出／国内向け貸出

(参考) 投資信託等

(単位：億円)

	2017年6月末		2017年3月末	(参考) 2016年6月末
		2017年 3月末比		
投資信託残高	2,996	△128	3,125	3,320

(単位：億円)

	2018年3月期 第1四半期中		2017年3月期 第1四半期中	(参考) 2017年3月期
		前年同期比		
個人年金保険等(取扱保険料)	90	△119	209	582

3. 金融再生法開示債権(単体)

(単位:百万円)

	2017年6月末	2017年	2017年3月末	(参考) 2016年6月末
		3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16,476	△1,334	17,810	17,559
危険債権	66,789	△1,632	68,421	82,122
要管理債権	50,512	△2,311	52,823	46,167
合計	133,777	△5,278	139,056	145,849
正常債権	9,443,454	168,168	9,275,286	8,844,670
不良債権比率	1.39%	△0.08%	1.47%	1.62%

4. リスク管理債権の状況(連結・単体)

【連結】

(単位:百万円)

	2017年6月末	2017年	2017年3月末	(参考) 2016年6月末
		3月末比		
破綻先債権額	2,087	205	1,881	2,066
延滞債権額	78,629	△2,869	81,499	94,831
3カ月以上延滞債権額	1,533	170	1,362	2,315
貸出条件緩和債権額	48,986	△2,481	51,468	43,862
合計	131,236	△4,974	136,211	143,076
貸出金残高(末残)	9,418,254	149,400	9,268,854	8,848,562
貸出金残高比	1.39%	△0.07%	1.46%	1.61%

【単体】

(単位:百万円)

	2017年6月末	2017年	2017年3月末	(参考) 2016年6月末
		3月末比		
破綻先債権額	2,563	310	2,252	2,441
延滞債権額	80,522	△3,330	83,852	96,837
3カ月以上延滞債権額	1,533	170	1,362	2,315
貸出条件緩和債権額	48,979	△2,481	51,460	43,852
合計	133,598	△5,330	138,928	145,446
貸出金残高(末残)	9,457,608	152,219	9,305,388	8,879,652
貸出金残高比	1.41%	△0.08%	1.49%	1.63%

5. 有価証券の状況

(1) 時価のある有価証券の評価差額・含み損益(連結・単体)

【連結】

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

	2017年6月末			
	時価	評価差額・含み損益	うち	
			益	損
満期保有目的	106	2	2	0
その他有価証券	22,904	1,697	1,794	97
株式	2,523	1,478	1,486	8
債券	13,376	97	111	13
その他	7,004	120	196	75
うち外国債券*	4,567	△19	21	40

	2017年3月末			
	時価	評価差額・含み損益	うち	
			益	損
満期保有目的	108	1	1	0
その他有価証券	23,529	1,569	1,675	105
株式	2,428	1,338	1,346	8
債券	14,130	128	139	10
その他	6,970	103	190	87
うち外国債券*	4,683	△23	22	46

【単体】

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

	2017年6月末			
	時価	評価差額・含み損益	うち	
			益	損
満期保有目的	106	2	2	0
その他有価証券	22,757	1,570	1,668	97
株式	2,376	1,352	1,360	8
債券	13,376	97	111	13
その他	7,004	120	196	75
うち外国債券*	4,567	△19	21	40

	2017年3月末			
	時価	評価差額・含み損益	うち	
			益	損
満期保有目的	108	1	1	0
その他有価証券	23,410	1,471	1,577	105
株式	2,309	1,240	1,248	8
債券	14,130	128	139	10
その他	6,970	103	190	87
うち外国債券*	4,683	△23	22	46

注1. 「評価差額・含み損益」は、期末時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。
 注2. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金及び「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。

※なお、外国債券については、時価変動リスクを低減する目的でデリバティブ取引による繰延ヘッジを行っており、これらの評価損益は次のとおりです。(単位:億円)

	2017年6月末		2017年3月末
	2017年3月末比		
外国債券とデリバティブ取引の評価損益合計	10	0	9
外国債券	△19	3	△23
デリバティブ取引(繰延ヘッジ)*	29	△3	33

※外国債券に係るデリバティブ取引(繰延ヘッジ)のみ計上しております。

(2) 有価証券関係損益(単体)

(単位:百万円)

	2018年3月期 第1四半期	2017年3月期 第1四半期	前年同期比	(参考)
				2017年3月期
国債等債券損益	1,190	649	540	△1,180
売却益	1,200	714	485	3,039
償還益	—	0	△0	18
売却損(△)	7	65	△58	4,219
償還損(△)	—	—	—	—
償却(△)	2	—	2	17
株式等関係損益	371	△239	611	1,564
売却益	668	9	658	1,576
売却損(△)	60	1	58	3
償却(△)	236	247	△11	8

以上